

【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

おしながき

- ・ブロック共済ボードコンテストの表彰ボード決め
- ・今後の推進について

開催概要

日程：2019年7月8日(月)
場所：コープイン京都204・205号室
内容：詳しくは左図

参加者（カッコ内は人数）

京都大(2)、奈良教育大(2)、奈良県立大(1)、
深草(2)、立命館BKC(1)、立命館OIC(1)、
事務局(2)

01 ブロック間での学び合い

関西北陸ブロック共済ボードコンテストを通して

京滋・奈良エリア共済推進委員会の「共済にとっつきやすいツールの1つとして、共済ボードを活用してほしい」という想いがカタチになった、「関西北陸ブロック共済ボードコンテスト」。今回はコンテストの表彰ボードを選定しました！

ブロックからは7共済ボードのエントリーが集まり、そのうち京滋・奈良エリアでは【京都府立・滋賀県大・深草・奈教】からエントリーがありました！



結果発表は
k's newsの
特別版で
お知らせし
ます！



この時期に
つくる共済
ボードは
いいですね！

今回エントリーがあったボードの多くに、季節の事例やこの時期ならではの予防法が書かれたものがありました。推進委員からは「これから夏休みなので、夏休み中に実際に起こった給付事例を載せているのがいいね！」や「食中毒の予防法は家に帰ってすぐに活かすことができるので、組合員の生活に役立つ！」といった声がありました。

ほかにも、自転車点検会に合わせて作られた共済ボードに対して「実際に自転車が原因でケガをした事例を載せることで、自転車事故を未然に防ぐ点検だけでなく、事故が起きてしまった時のことまで伝えられているのがいいね」という声がありました！

02 実状に即した取り組みを増やすために…

継続的に取り組みの推進を考えます

今年の推進委員会は「現状に即した取り組みが行なえる大学生協を増やす」ことを目標に頑張っています。

みなさんの大学生協の取り組みでは、現状をしっかりと把握して取り組みを行なっていますか？現状を把握することで、組合員の安全・安心な生活によりの確かなアプローチができます！まずは給付事例学習会などを通して、もう一度組合員の現状把握をしてみましょう★



推進委員からは「データの読み方を提案していこう」と意見が出ていました！